

学校教育目標

自立(自律) ・ 協働 ・ 感謝

《めざす生徒像》

自己有用感を高めることができる

- ・失敗を恐れず挑戦し続ける
- ・自ら考え主体的に行動する
- ・豊かに学ぶことを継続する
- ・他者を受容し人間関係を大切にする
- ・自分の身は自分で守る術を身につける

信頼関係

《めざす教師像》

寄り添い成長を支えることができる

- ・生徒の失敗を許容し成長を支える
- ・一人ひとりに合わせた支援をする
- ・わかりやすい授業を探究する
- ・人権を大切にする心を育てる
- ・自分や他者の命の大切さを伝える

心理的安全性

《めざす学校像》

誰にとっても安全・安心な居場所となる

- ・家庭、保護者との連絡を密にし、生徒へのサポートに対して協力が得られるようにする
- ・地域、関係機関と連携を強化し、生徒や家庭に対して必要な支援を得られるようにする
- ・地域力を最大限に活用し、地域に根付き開かれたコミュニティ・スクールをめざす
- ・防災、防犯に関する知識を身につけ、意識して生活することができる環境整備をする

【重点項目】

- 1 生徒が、自ら考え、判断し、行動することができる学校生活となるようサポートする
- 2 生徒が、様々な体験を通じて学び、成長することができる場の提供をする
- 3 生徒が、地域の一員であることを自覚し、貢献する心を育むことができるようにする

【具体的な取組み】

- 1 生徒が主体となって学校行事の企画・運営をしたり、生徒の自己決定を促すことができるような学習活動、委員会や部活動となるよう、“高浜サポーターズ”など保護者との協力体制を確立する
- 2 “はまかぜルーム”の運営を確立させて生徒一人ひとりに寄り添った支援の充実を図るために、“学校運営協議会”や関係機関等との連携を強化する
- 3 “統合型コミュニティ・スクール”として高砂小、浜見小とともに、学校生活の充実と地域との関わりの活性化を図ることによって、地域の子どもの成長を支え、未来を担う人材を育成する